

# はあもにいホールスケジュール

多…多目的ホール

※10月16日現在の情報です。スケジュール等は変更される場合があります。予めご了承ください。

※各催事の内容・チケット入手方法は、主催者へお問い合わせください。

# 11月

November

開催日	催事名	主催	開演	問・料金
12 (土)	多 はあもにいフェスタ 2016 「食と運動と地域」	熊本県栄養士会熊本地域事業部・すこやか 3B 体操の会	10:00	090-8918-6450 (門岡)
13 (日)	多 はあもにいフェスタ 2016 「復興!音楽と笑いの力で!」	くまもと笑いヨガ倶楽部・Human Life Support of MUSICBAND 絆	14:30	090-8836-2179 (小山) <b>有料</b> ※一部収益を義援金として寄付
15 (火)	多 『2016 KIS テレワークセミナー』～働き方改革への第一歩～	KIS ※要事前予約	13:00	096-379-2251 (ビジネス企画室)
19 (土)	多 熊本地震チャリティイベント 震災から EC が築く未来	こきょう OSMC	13:00	http://www.osmc.ne.jp/ (森本)
20 (日)	多 都山流 尺八楽演奏会	日本尺八連盟熊本県支部	10:00	090-7580-6777 (小佐井)
23 (水・祝)	多 Coco Dance Company 「DANCE LIVE 2016」	Coco Dance Company	14:00	096-372-5075 080-5244-4037 (柳川)

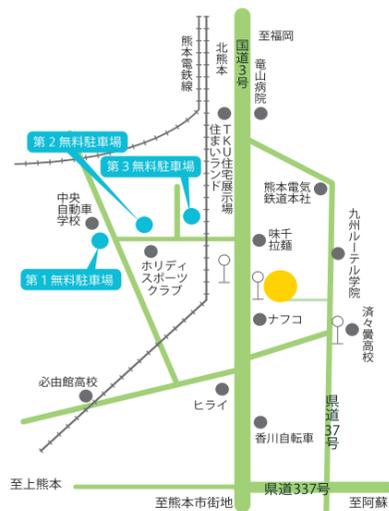
★メインホールは4月に発生した地震により舞台機構が損傷したため、現在利用できません。

### 【メインホール利用休止期間】

平成29年3月31日(金)まで、すべて利用休止とさせていただきます。  
平成29年4月1日(土)以降の利用開始日は、現在のところ未定です。決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

### 【新規予約受付】

現在、メインホール、多目的ホールともに新規予約は受付しておりません。(インターネット予約も不可) 新規予約の再開については、決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



## はあもにい

なるべく公共交通機関の利用をお願いします。  
はあもにい側駐車場(200円)は駐車台数に限りがあります。無料駐車場をご利用ください。

**熊本電鉄バスをご利用の場合**  
⇒国道経由(北1、2、3)乗車から「男女共同参画センターはあもにい前」下車  
⇒三軒町経由(北4、5、6、9)乗車から「済々養前男女共同参画センターはあもにい入口」下車

はあもにい通信  
 熊本市男女共同参画センターはあもにい情報誌  
 vol. 53 11月号  
 発行日/平成28年10月25日  
 編集・発行/熊本市男女共同参画センターはあもにい  
 〒860-0862  
 熊本市中央区黒髪3丁目3番10号  
 Tel.096-345-2550 Fax.096-345-0373  
 E-mail info@harmony-mimoza.org  
 HP http://harmony-mimoza.org  
**【開館時間】**  
 ホール・研修室等/9:00~21:30  
 情報資料室/9:00~19:00  
**【休館日】**  
 第2・第4月曜日  
 (祝日の場合は翌日・12月29日~翌年1月3日)

# はあもにい通信

2016. 11月号  
Vol. 53

熊本市男女共同参画センター

〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10  
 TEL: 096-345-2550 FAX: 096-345-0373  
 http://www.harmony-mimoza.org/  
 info@harmony-mimoza.org

## はあもにい講座・催しのご案内

資格取得・スキルアップ・学ぶ

親子で楽しむ

市民協働

文化振興

男性の家事・育児・地域活動への参加

参加者 募集!

### 折り紙・ふれ合い遊び & 子育ておしゃべり会

折り紙やふれあい遊びを楽しみませんか?子育てについてのおしゃべりや、臨床心理士によるリフレッシュ体操でリラックスタイムも。震災後の不安や子育ての相談などもどうぞ。

11/5 (土) 14:30~15:00 (折り紙・ふれあい遊び)  
 15:00~16:00 (リフレッシュ体操、子育ておしゃべり会)

会場 1F 幼児室 料金 無料

講師 はあもにい幼児室スタッフ

対象 未就学児~小学3年生と保護者

参加者 募集!

### 足湯でホッとしませんか?

ちょっとホッとしたい時、誰かと話をしたい時、足湯をしに来ませんか?お茶を飲みながらおしゃべりも♪

11/7 (月) 17 (木) 21 (月) 10:00~12:00

会場 1階メインホール前 料金 無料

実施団体 NPO 法人小町ウィング

相談者 受付

### 毎月開催 行政相談

11/7 (月) 13:00~15:00 (祝日の場合は中止)

会場 応接室 (1F 受付横) 料金 無料

相談員 伊藤一敏さん・野口みなこさん

問 総務省熊本行政評価事務所  
 ☎096-324-1662  
 ☎0570-090110 (行政苦情 110 番)

参加には申し込みが必要です。託 お子さんをお預かりします。(講座によって年齢制限・定員あり。詳しくはお問い合わせください) 利用料金は、おやつ代 100円。

参加者 募集!

### はあもにいフェスタ 2016

少しでも早く日常を取り戻し、立ち直る力をつけるために。よりよい熊本を目指すために。今年は、「ここからはじまる、新たなくまもと」をテーマに勇気や元気のもらえる、イベント盛りだくさん!入場無料。(イベント詳細はホームページ、Facebook を参照ください)

11/12 (土)・13 (日) 両日 10:00~16:00

- 市民団体企画...31の市民団体が、ワークショップやセミナー、ステージ、復興応援マーケットなどを展開。(一部有料催事あり)
- クイズラリー...館内をめぐって男女共同参画に関するクイズに挑戦!空くじなしの抽選に参加できます。
- つながるステージ...1階エントランスにミニステージが登場。演奏会、着ぐるみ、防災ミニ講座、笑いヨガ、フラダンス、コーラス、バルーンアートなど。
- 食ブースあり

相談者 受付

### 毎月開催 働き方相談所

就業に不安を抱えている人、現在の仕事の疑問など、どなたでも参加できます。お気軽にご相談ください。

11/16 (水) 10:00~16:00 (1人1時間程度)

会場 応接室 (1F 受付横)

対応 ハローワーク相談員

料金 無料 対象 どなたでも

申込 電話で随時受付

参加者 募集! 予

### 『LADY TALK』 in 熊本

震災後、自分のことを後まわしにしているママたち。自分自身と向き合い、自分を LOVE する時間を持ちませんか?ママを応援する LADY TALK と、健康美のためのウォーキングレクチャー (ポスチュアウォーキング) を実施します。

11/24 (木) 10:00~12:00

会場 2F 多目的ホール

講師 光畑由佳さん (モーハウス代表・「子連れスタイル推進協会」代表理事) 岡野真実さん (ポスチュアスタイリスト)

対象 乳幼児~3歳までのお子さんとその母親 (ママ1人での参加も可)

定員 50組 (先着順) 料金 無料

申込 11月5日9時から電話で受付

参加者 募集! 託

### パパと作ろう! パンの缶詰 DE プリティケーキ

備蓄品として重宝するパンの缶詰。「プリティケーキ」に変身させるデコレーションを紹介します。災害時に役立つ防災の話もあります。

11/26 (土) 13:30~16:30

会場 2F 食のアトリエ

講師 水野直樹さん (日本パパ料理協会公認後パパ料理の会)

対象 年中~小学3年生と父親

料金 1組500円 (子ども1人追加+200円)

定員 12組 (先着順)

申込 11月5日9時から電話で受付

## 災害時の若年層の不安や悩み 表に出ない声にどう手を差し伸べるか

東日本大震災では、誰にも悩みや不安を打ち明けることができずにいる女の子たちへの対応が不十分だったと報告されています。はあもにいでは、災害で不安定な状況におかれた熊本の女の子たちへの支援の在り方について考えるシンポジウム「災害と女の子 ～ガールズが直面する二重の危機～」を9月22日(木・祝)にくまもと県民交流館パレアホールで開催しました。

第1部の基調講演では、公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事の大崎麻子氏が、さまざまな困難に直面する途上国の女の子たちを支援する取組や、「よりよい復興」には若者や女性など多様な人が復興に参画する必要があることを伝えました。

第2部のパネルディスカッションでは大崎氏、少年少女事件を多く扱っている園田理美弁護士、「女子の暮らしの研究所」研究員佐藤若菜氏、熊本のピアカウンセリングサークルに所属する津曲結子氏、藤原みのり氏が登壇。佐藤氏は福島で10代の時に被災。「不安があっても親には言えなかった。友だちにも重いとわれそうで



パネリストたちのそれぞれの視点による声を聞くことができたシンポジウムとなりました



相談できなかった」と当時の思いを語ってくれました。参加者の多くが、思いを伝える場所の整備や受け止める側の大人の理解の必要性が課題と感じていました。

### 災害と女の子 ～ガールズが直面する二重の危機～

- ◎日時：9月22日(木・祝) 13:00～15:30
- ◎講師：大崎麻子氏(公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン理事)
- ◎会場：くまもと県民交流館パレアホール
- ◎参加者：130人

## 作ってみよう

### 紙袋でおめんをつくろう

#### 用意するもの

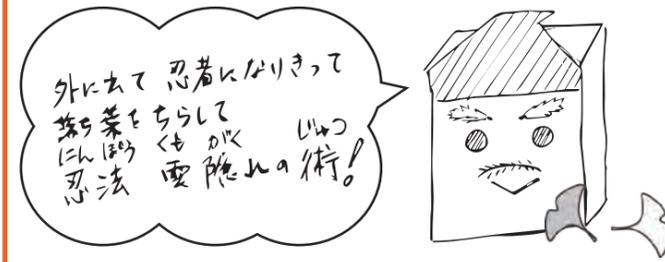
- ・紙袋
- ・はさみ
- ・セロハンテープまたはのり
- ・落ち葉、小枝など
- ・マジック

#### 【作り方】

- ①紙袋にはさみで目の穴を2つあける
- ②セロハンテープまたはのりで、落ち葉、小枝などを貼り付け、飾る。マジックで口などを描く。

※たとえば…

落ち葉でまゆげ、すすきでひげを作り、頭の部分を三角に切り、色をぬると忍者に変身!



## 親子で参加!

### よんでよんでの会

はあもにい1階幼児室で毎月開催している「よんでよんでの会」。飛び入り参加大歓迎!

館内の情報資料室で人気の絵本の読み聞かせをはじめ、楽しい手遊びや紙芝居もありますよ。

親子で楽しく参加できます。お気軽にお越しください。



会の様子は、はあもにいのHPで毎月、レポートしています。ぜひご覧ください!

- 日時：11月1日(火) 11:00～(40分程度)
- 内容：手遊び・紙芝居・読み聞かせ・触れ合い遊びなど
- 場所：1階はあもにい幼児室
- 参加費：無料
- 定員：保護者と未就学児のお子さん20人程度

## 情報資料室より お知らせ

### リサイクル図書配布のお知らせ

- 情報資料室の古くなった蔵資料や、保存期間が過ぎた雑誌、寄贈の図書を、無料で提供する「リサイクル図書配布」を実施します。
- 〈リサイクル図書配布〉  
日時：11月12日(土)  
11月13日(日)  
各日11時～19時  
場所：1階情報資料室
- ★先着順です
  - ★図書・雑誌あわせて、おひとりで10冊まで
  - ★申込書にご記入の上、カウンターまでお持ちください
  - ★お持ち帰り用の手提げ袋などは、各自ご持参ください
- お誘い合わせの上、ぜひお越しください。



同日、全館にて  
はあもにいフェスタ2016  
開催中!(10:00～16:00)



## 館長室より

発災から6カ月が過ぎました。発災直後の混乱や余震におびえる日々を思うと、当たり前前の日常のありがたさがこみあげてきそうです。

はあもにいでは今、11月12・13日開催の『はあもにいフェスタ』の準備が進んでいます。今年のスローガンは“ここからはじまる、新たなくまもと”。参加団体が一致団結して、例年以上の盛り上がりを目指して取り組みます。映画やクイズラリーもありますので、どうぞ家族でおいでください。

9月以降、県外からの講演依頼が増え、先日は久留米市役所と久留米市男女平等推進センターに行ってきました。発災直後に性被害・DV防止の啓発活動を行ったことが、県外の行政や活動団体の目に留まったようです。『男女共同参画の視点からみる熊本地震』

というテーマで講演させていただいています。県外に呼ばれて気づくのは、男性参加者の多さ。防災というテーマは、男女問わず身近なテーマとしてとらえてもらえるのだと再確認しています。また必ずといってよいほど複数の質問を受けます。私の話を聞きながら、自分事としてとらえていただいているという実感があり、やりがいも感じます。発災後すぐに支援いただいた他県の皆さんに、少しでも備えの必要性を伝えていけたらと思っています。もちろん、はあもにいや地元での啓発活動にも力を入れており、10月22・23日に防災講座を実施します。今こそ防災意識を高め、非常時の備えを万全にしておきたいものです。



館長 藤井 有貴子